

OGGALÉ! ACE



VOL. 34 Monodukuri-Magazine
by Miyagi prefecture
2022_12

技能の羅針盤

気仙沼高等技術専門学校 / 前田 夏輝さん
宮城障害者職業能力開発校 / 佐藤 亜衣莉さん

わざを受け継ぐ

株式会社山大 / 千葉 圭一さん 本田 浩樹さん

挑戦者のススメ

中央鋼建株式会社 / 本多 悟さん

若者たちの熱戦 ～学生向け技能イベント紹介～

令和4年度
「高校生ものづくりコンテスト」宮城県大会

全日本製造業コマ大戦
2022 東北地区学生大会

Portreport 刀鍛冶の横顔

法華三郎日本刀鍛錬所 / 法華三郎信房 (本名 高橋大喜)さん

NEWS BOX

【特集】ものづくりにかける

仕事図鑑

- 筑波ダイカスト工業(株) 小野寺 渚さん
- (株)宮城ニコンプレッション 釘持 歩さん
- 第一ガスケット工業(株) 伊達 京士郎さん
- (株)シマ精工 菅原 真二さん
- (株)堀尾製作所 阿部 仁徳さん

表紙写真：筑波ダイカスト工業株式会社宮城工場 小野寺 渚さん
(築館高等学校出身)

ものづくり産業広報誌オガレ!ACE Vol.34 発行：宮城県(産業人材対策課)編集：株式会社サングラフィックス

若年技能者の育成・技能継承をお考えの事業主・教育機関の皆さまへ

広告

厚生労働省委託 若年技能者人材育成支援等事業

「ものづくり体験教室」のご紹介 ものづくりの魅力・伝統・文化を再発見!

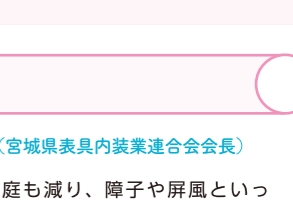
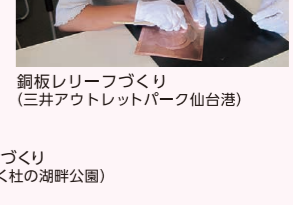
宮城県技能振興コーナーでは、厚生労働省委託により実施している「若年技能者人材育成支援等事業」の主たる事業として、ものづくりに関して優れた技能、経験を有するマイスターを中小企業や学校などに派遣し、若年技能者への実践的な実技指導を行い、効果的な技能の継承や後継者の育成を行っています。また、次世代を担う小・中学生、保護者等を対象に「ものづくり体験教室」を開催し、マイスターの「技」を直接伝えることにより、ものづくりの大切さや面白さを理解してもらい、将来の技能者育成につなげようとしています。



今年度は、11月までに10カ所で開催し、882人が参加しています。



〈参加者の感想〉
●マイスターの「技」に触れて、素晴らしいと感じた。
●自分でものを作る楽しさが分かった。
●それぞれの職種の歴史や内容を知ることができた。
※アンケートではほぼ100%が参加して良かったと回答



マイスターからのコメント

佐々木 誠喜マイスター (宮城県豊業商工組合理事長)

豊をはじめ、日本の建築様式には多くの伝統が残っています。体験教室を通じて、まずは子どもたちにその文化を知ってほしいです。また、後継者不足という大きな課題もあるので、我々から技術を学びながら、一人でも多くの子どもたちが将来の職業として興味を示してくれたらうれしいです。

守谷 滋マイスター (宮城県表具内装業連合会会長)

最近は和室がある家庭も減り、障子や屏風といった私たちが普段扱うものを目にする機会も少なくなって来ています。体験教室を通してまずは子どもたちに和紙の素晴らしさを知ってほしいですし、一人でも多くの子どもが表具や表装に興味を持ってほしいです。

まずは宮城県技能振興コーナーまで気軽にお問い合わせください。

TEL.022-727-5380 FAX.022-727-5381

宮城県技能振興コーナー

検索

次号予告

オガレ!ACE Vol.35は、2023年3月発行予定です。
年3回発行(9月、12月、3月)



オガレ!ACEは
ウェブサイトでも
ご覧いただけます



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



発行＝宮城県(産業人材対策課)
編集＝株式会社サングラフィックス
本冊子は14,000部作成し1部あたりの単価は168円です